

News Release

2017年9月11日

報道資料

パイオニアの「業務用カーナビ」と「ソリューションサービス」が、株式会社トワードの運行管理プラットフォームに採用

パイオニアのクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」と業務用カーナビ「B.PRO カーナビ(ビープロカーナビ)」が、食品関連の物流事業を展開する株式会社トワード(本社:佐賀県神埼郡、代表取締役:友田健治、以下、トワード)の運行管理プラットフォーム「Dac-SAM/tr(ダックサム ティーアール)」に採用されました。

トワード社の「Dac-SAM/tr」は、当社の「ビークルアシスト」をベースにした運行管理プラットフォームです。業務用車載端末を通信回線でサーバーと接続し、車両の動態管理、メッセージによる業務指示や運行コースの送信・進捗管理、危険運転の把握や自動日報作成など高度な運行管理・支援を行えるほか、さまざまなサービスメニューを追加できる高い拡張性を備えています。また、同プラットフォームの対応車載端末には、スマートフォンやタブレットのように必要に応じてアプリを追加できる当社の業務用カーナビ「B.PRO カーナビ」が採用されています。

今回、トワード社に採用された当社の「ビークルアシスト」と「B.PRO カーナビ」は、それぞれ幅広いサービスやアプリと連携できる拡張性を備えており、お客様のニーズに合わせたシステム構築や、必要なアプリの追加などが可能です。

■パイオニアのクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」

リアルタイムに車両の状態を把握できるほか、訪問コースや業務内容の指示も行えるサービス。手軽に導入できる「パッケージサービス」に加え、既にお客様が保有されている配車計画などのクラウドサービスと連携可能な「API サービス」を展開しています。

■B.PRO カーナビ

用途に応じて、さまざまな業務機能を統合できる新発想の業務用カーナビ。お客様が開発した任意のアプリを追加して動作させることができるほか、内蔵の高性能カーナビアプリと連携させることも可能です。



オンダッシュタイプ



メインユニットタイプ

「ビークルアシスト」「B.PRO カーナビ」の詳細は、当社ホームページ 業務用カーソリューションをご覧ください。
http://pioneer.jp/biz/biz_carnavi/

<株式会社トワードについて>

1951年設立。食品関連物流に特化したロジスティクス事業を展開し、1997年には外食産業初となる三温度帯同時配送を実現。情報システム分野においても、現場を熟知したシステムインテグレーターとして自社開発システム「SAMシリーズ」のサービスを提供しています。

株式会社トワード ホームページ:<http://www.towardls.co.jp/>